

## 機械と工具の総合商社が抱える悩み

宮崎県延岡市で工作機械・工具卸を手掛ける(株)有村鋼機商会は自社倉庫に常時2万種類を揃え、顧客の急な要望にも対応し大型機械だけでなく小ロット商品にも対応する。また、エレベータなどの大型機械の組み立てや設置作業を実施、その後のアフターフォローまで対応できることで多くの顧客と取引を行っている。そのため当社の営業提案には顧客の要望に応えるための知識や技術力が必要であり人手も要する。

ただ近年の人手不足は当社でも例外ではなく、採用については頭を悩ませる部分であった。

## 転機となった出来事

このような状況下、2022年4月に若年人材の採用が決まった。九州サッカーリーグに所属するFC延岡AGATAの選手である井上将弥氏が当社社員としての採用となった。入社後は、定時就業後にサッカーの練習を行っている。同氏の採用は当社にとっていくつかメリットがあった。高校及び大学でサッカー部のキャプテンを務めたこともあり、率先して業務に取り組む姿勢がある。また基本的に声も大きく、挨拶一つにしても周りに活気を与えることができる。体力もあるため積荷や荷物の移動なども苦にならず動作も機敏であり多くの作業をこなしてくれる姿は先輩社員へも良い刺激になっている。

## スポーツ振興に伴う SDGsの恩恵 株式会社有村鋼機商会

今年3月で入社後1年が経過し入社当初は倉庫専任の業務に携わっていたが、その後は営業にも同行するようになった。もちろんスポーツマンらしい挨拶と機敏な言動は得意先にも印象が良く好評であるという。また、FC延岡AGATAの試合には当社の社員や家族も応援に駆け付ける。社員が選手としてレベルの高い試合をし、本気のプレーを生で観戦することで社員の意識も高まり、社内の結束力も高まることになる。

延岡市をホームタウンとするFC延岡AGATAが九州リーグで上位を争っていることは当社だけではなく、延岡市民の活力にも繋がっていて将来Jリーグへの参入を目指すというチームの目標は地域にも広がっている。この機運の盛り上がりは当社にとっても大きいと有村社長は話す。

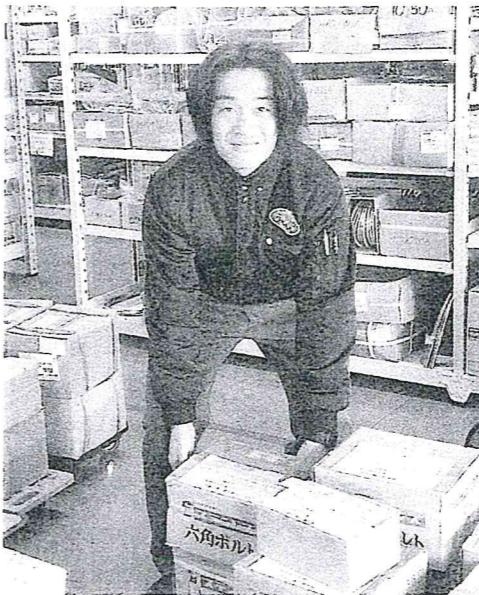
## 地域貢献による社員気質の向上

持続可能な開発目標(SDGs: Sustainable Development Goals)が2001年に策定されて以降、近年では数多くの企業が様々な取り組みを行っているが、当社におけるFC延岡AGATAの選手で



社屋の写真

ある井上氏の社員採用はSDGs活動として大きな地域貢献となっている。同チームの選手はプロ選手ではないため当社のように選手を社員として採用することで選手は収入を得ながらサッカーに取



当社社員でありFC延岡AGATAの選手である井上将弥氏

り組める環境が得られたこと、採用企業としては活発な若年社員の獲得ができたことで双方にメリットが出たことは有意義なことであると言える。採用難が多く聞かれる昨今、当社では井上氏の採用が大きな起爆剤となったこともあり、「更なる人材採用に向けても期待が膨らむ」と有村社長は笑顔で語ってくれた。

## 企業概要

商号：株式会社有村鋼機商会  
TDB企業コード：880017312  
住所：宮崎県延岡市卸本町3-1  
資本金：10,000千円  
電話：0982-34-4625  
従業員：14名  
設立：昭和30年9月  
URL：<https://www.arimura-koki.com/>  
法人番号：3350001006611